

院内がん登録 2015年症例集計

川崎幸病院 2020年7月

当院の院内がん登録について

当院では2013年1月1日の症例より、5大がん（胃、大腸、肝臓、肺、乳房）について院内がん登録を行っております。

通常は自施設内の症例のみ登録しますが、当院の特殊な入院・外来形態を考慮して、川崎幸クリニックは川崎幸病院の外来部門と位置づけ、「自施設」の扱いとして登録を行っております。

国立がんセンターの解釈に則り、症例区分8（セカンドオピニオンのみ）の症例は集計対象外としております（がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2015年全国集計 報告書参照）。

詳細は、「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式 登録項目とその定義 2006年度修正版」（[国立がん研究センターがん対策情報センター](#)）をご参照ください。

[\(http://ganjoho.jp/hospital/cancer_registration/\)](http://ganjoho.jp/hospital/cancer_registration/)

目次

[診断情報①（登録件数推移，男女別登録件数推移，部位別登録割合推移，2015年症例年齢別割合）](#)

[診断情報②（来院経路，発見経緯，診断時住所）](#)

[診断情報③（診断区分，2015年症例治療前ステージ 部位別比較）](#)

[大腸がん（直腸がん・結腸がん）](#)

[胃がん](#)

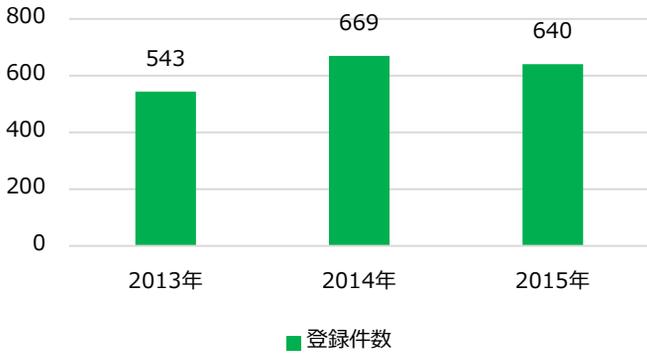
[乳がん](#)

[肺がん](#)

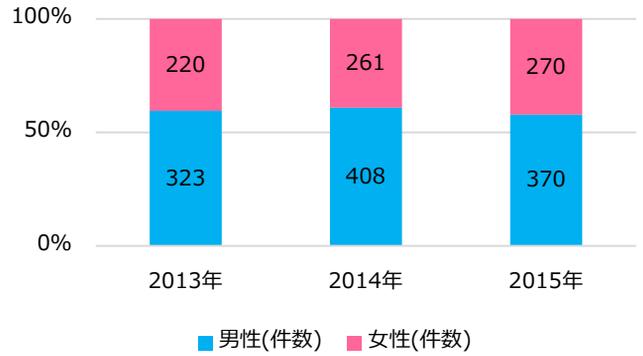
[肝臓がん](#)

診断情報①

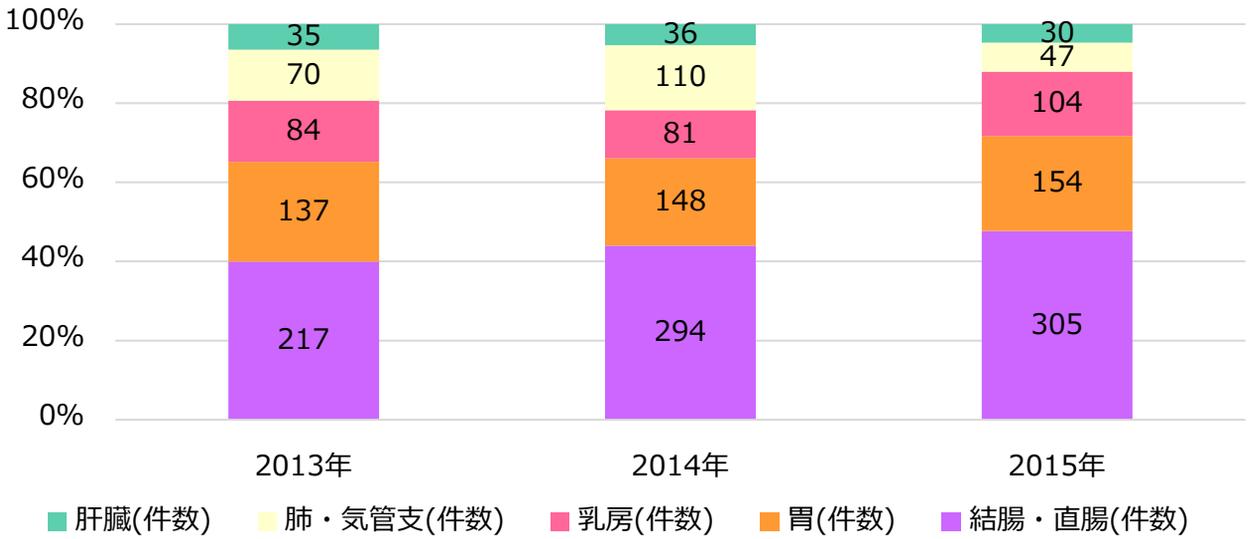
登録件数推移



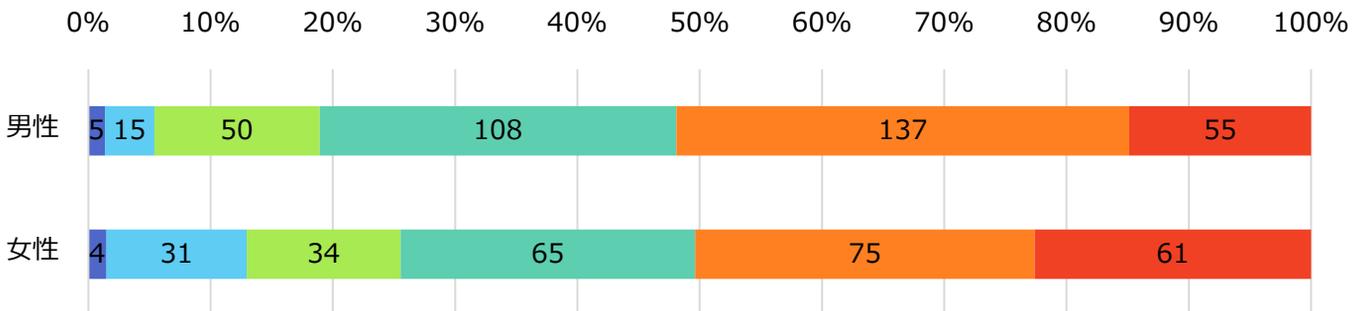
男女別登録件数推移



部位別登録割合推移

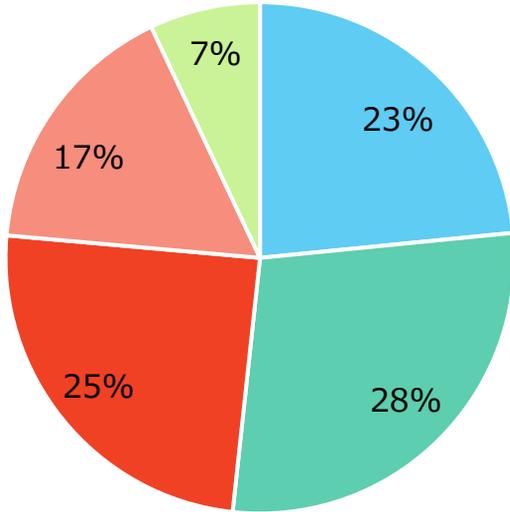


2015年症例年齢別割合



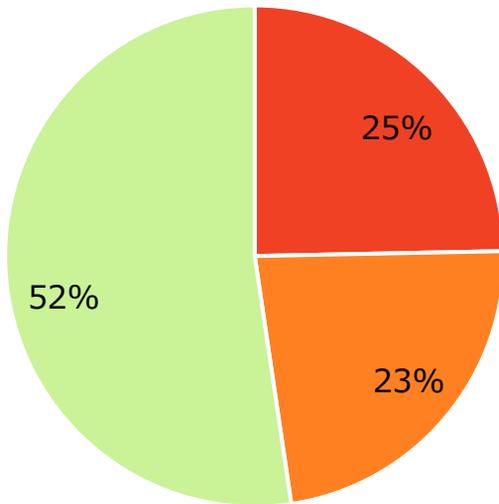
年齢別割合件数	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	総計
2013年	12	41	54	163	176	97	543
2014年	11	39	73	188	225	133	669
2015年	9	46	84	173	212	116	640

来院経路 (n=640)



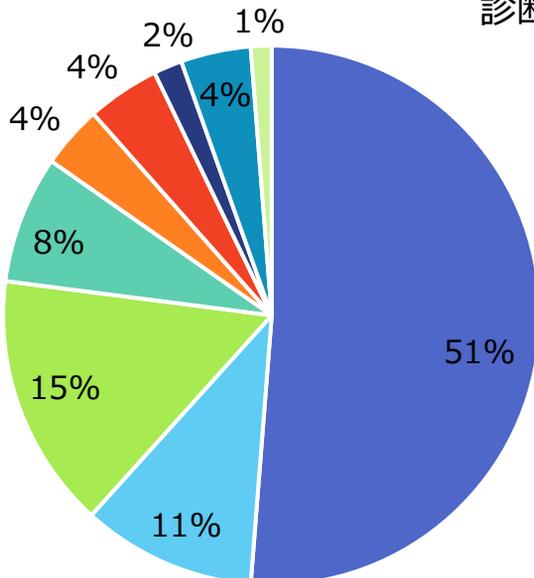
- 自主受診
(自覚症状による受診)
- 紹介
(他院より)
- 紹介
(がん検診、健康診断、人間ドック)
- 当該施設にて他疾患の経過観察中
(他疾患の検査等で偶然発見)
- その他
(救急搬送など)

発見経緯 (n=640)



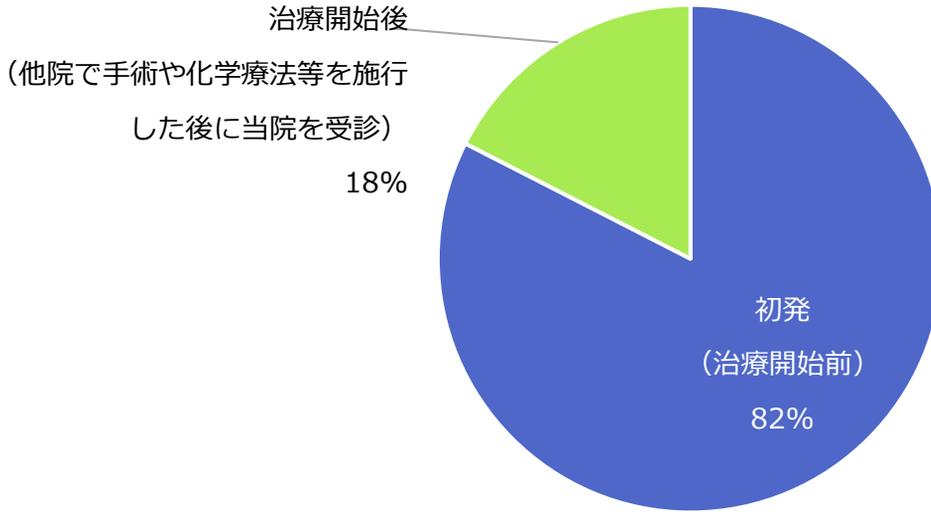
- がん検診・健康診断・人間ドック
- 他疾患の経過観察中
(他疾患の検査等で偶然発見)
- その他
(自覚症状による受診、経緯不明など)

診断時住所 (n=640)



- 川崎市幸区
- 横浜市鶴見区
- 川崎市川崎区
- 川崎市中原区
- 横浜市その他
- 川崎市その他
- 神奈川県その他
- 東京都
- その他

診断区分 (n=640)



部位別治療前ステージ

ステージ (病期) とは、がんの進行度を表す分類です。

【がんの大きさ】【周辺のリンパ節への転移】【別の臓器への転移】の3つの要素を組み合わせ、大きく0～Ⅳ期の5つに分類します。

部位によって進行度の基準は異なりますが、ステージの数字が大きいほどがんが進行していると言えます。

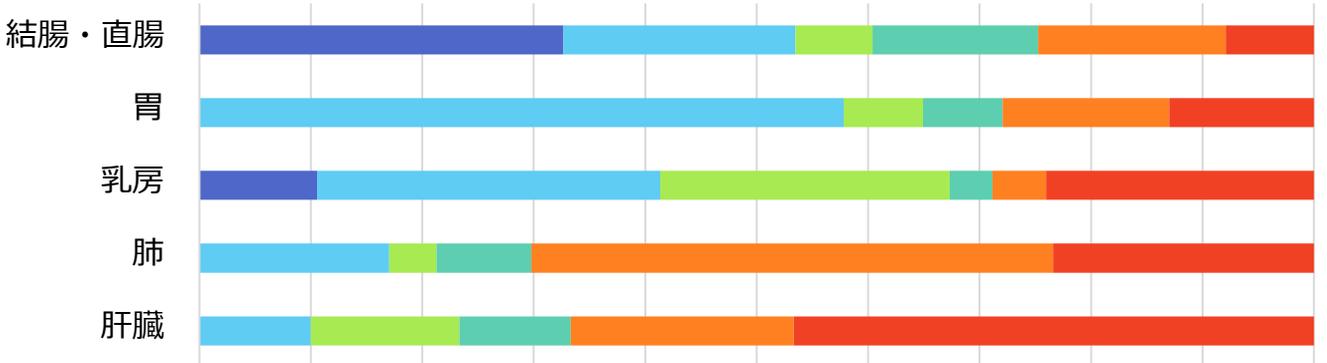
がんが小さい (早期がん)

がんが広がっている (進行がん)



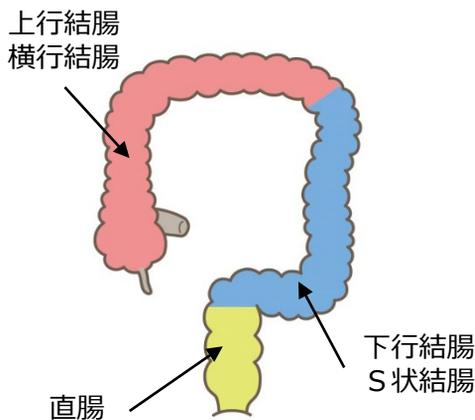
2015年症例治療前ステージ 部位別比較

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

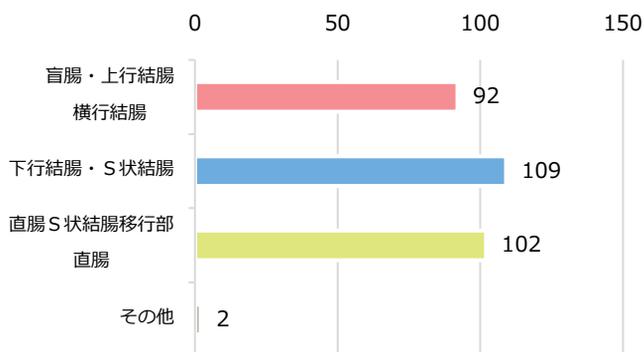


■ ステージ0 ■ ステージⅠ ■ ステージⅡ ■ ステージⅢ ■ ステージⅣ ■ 不明

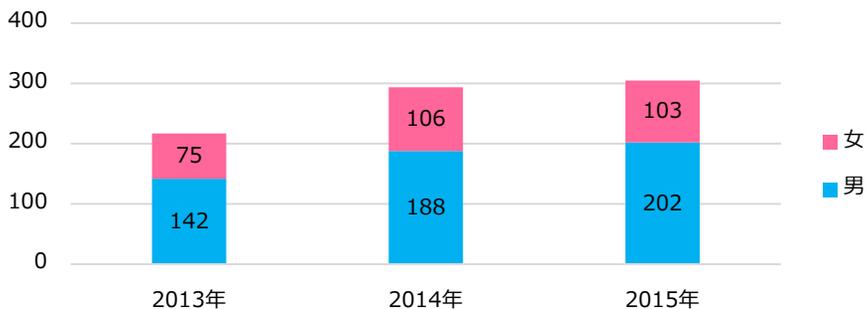
直腸がん・結腸がん（大腸がん）



部位別割合



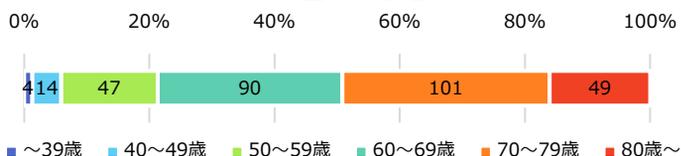
登録件数推移



2015年症例ステージ割合

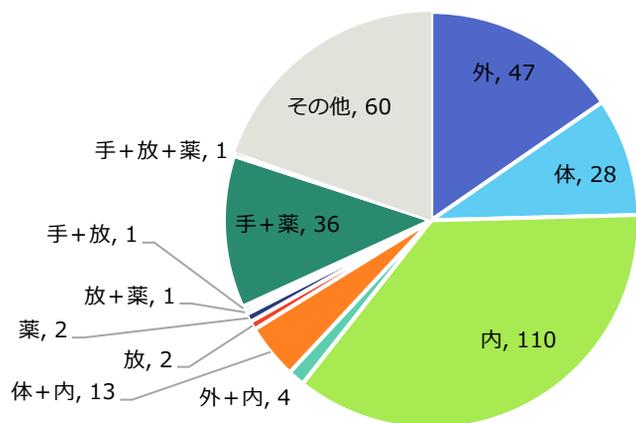


2015年症例年齢割合



部位別治療方法割合

※治療方法の略称は下記の表を参照



略	治療内容
外	外科的治療のみ
体	体腔鏡的治療のみ
内	内視鏡的治療のみ
外+内	外科的治療+内視鏡治療
体+内	体腔鏡的治療+内視鏡的治療
放	放射線治療のみ
薬	薬物療法のみ
放+薬	放射線治療+薬物療法
手+放	手術+放射線治療
手+薬	手術+薬物療法
手+放+薬	手術+放射線治療+薬物療法
TACE	肝動脈化学塞栓療法
その他	その他

※薬物療法：抗癌化学療法・内分泌療法のいずれか、または複数
 ※手術：外科的治療・体腔鏡的治療・内視鏡的治療のいずれか、または複数

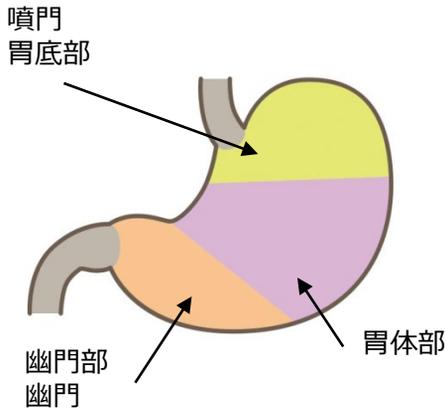
2015年登録件数比較



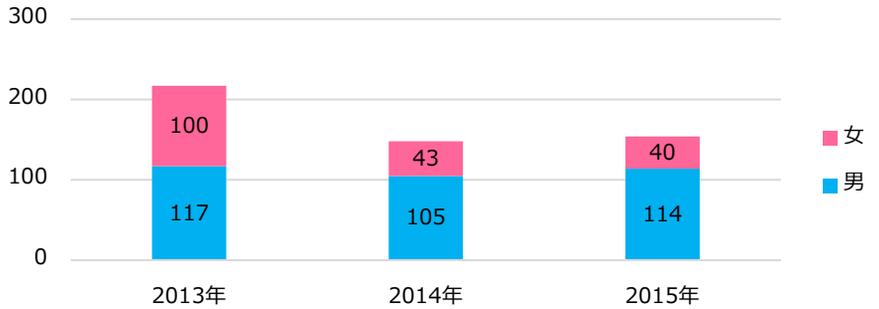
※平均値は（登録件数合計）／（施設数）で算出

※数値は『がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2015年全国集計 報告書』（国立がん研究センター がん対策情報センター がん統計研究部 院内がん登録室）および関連資料より抜粋（http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_registry.html）

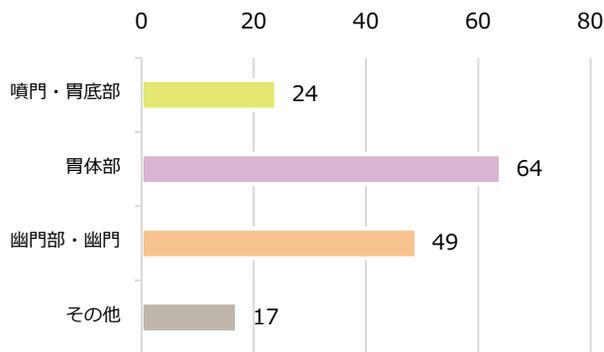
胃がん



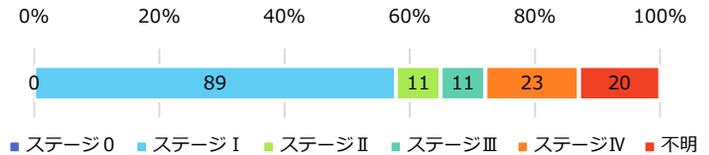
登録件数推移



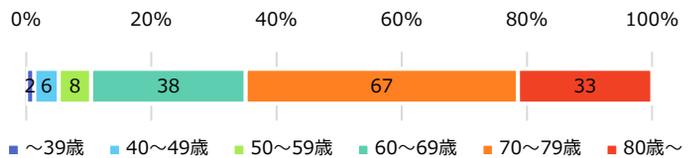
部位別割合



2015年症例ステージ割合

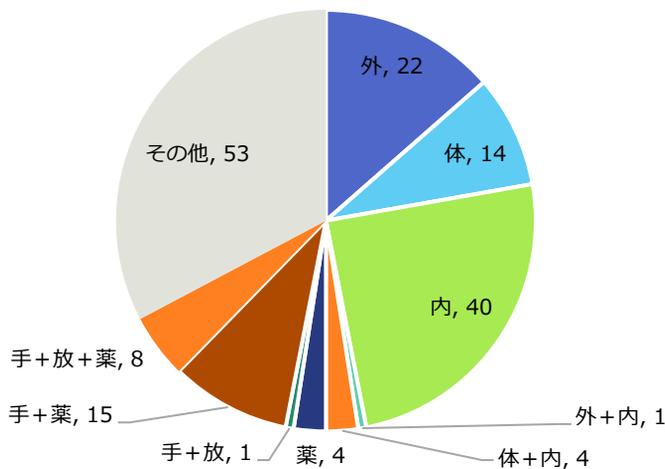


2015年症例年齢割合



部位別治療方法割合

※治療方法の略称は下記の表を参照



略	治療内容
外	外科的治療のみ
体	体腔鏡的治療のみ
内	内視鏡的治療のみ
外+内	外科的治療+内視鏡治療
体+内	体腔鏡的治療+内視鏡的治療
放	放射線治療のみ
薬	薬物療法のみ
放+薬	放射線治療+薬物療法
手+放	手術+放射線治療
手+薬	手術+薬物療法
手+放+薬	手術+放射線治療+薬物療法
TACE	肝動脈化学塞栓療法
その他	その他

※薬物療法：抗癌化学療法・内分泌療法のいずれか、または複数
 ※手術：外科的治療・体腔鏡的治療・内視鏡的治療のいずれか、または複数

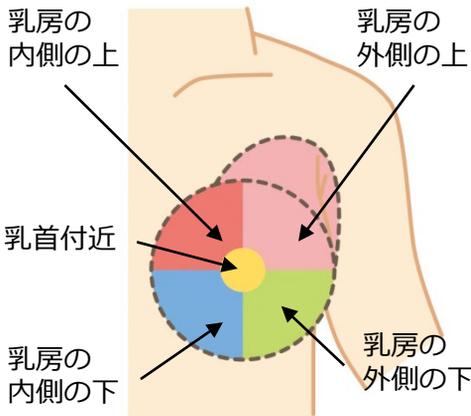
2015年登録件数比較



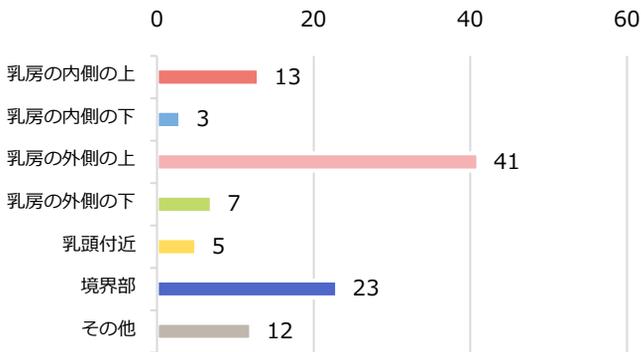
※平均値は(登録件数合計) / (施設数) で算出

※数値は『がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2015年全国集計 報告書』(国立がん研究センター がん対策情報センター がん統計研究部 院内がん登録室) および関連資料より抜粋 (http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_registry.html)

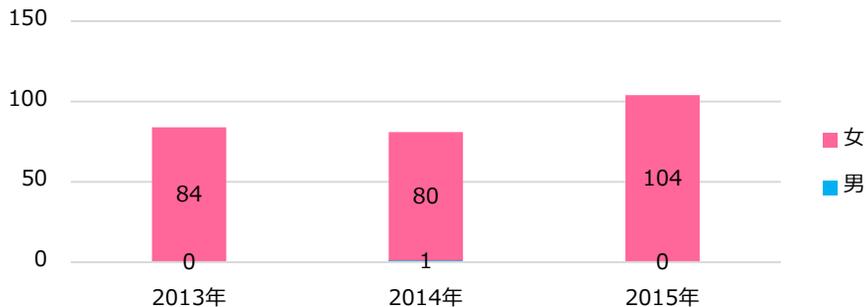
乳がん



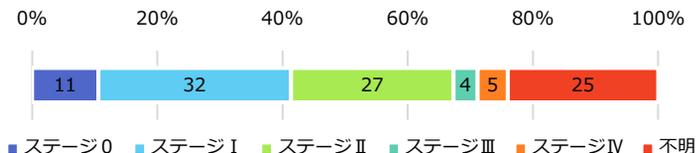
部位別割合



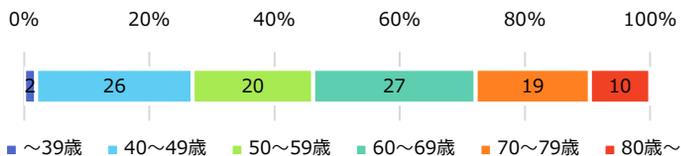
登録件数推移



2015年症例ステージ割合

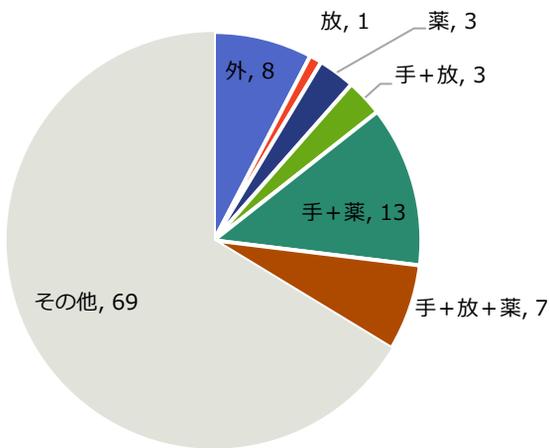


2015年症例年齢割合



部位別治療方法割合

※治療方法の略称は下記の表を参照



略	治療内容
外	外科的治療のみ
体	体腔鏡的治療のみ
内	内視鏡的治療のみ
外+内	外科的治療+内視鏡治療
体+内	体腔鏡的治療+内視鏡的治療
放	放射線治療のみ
薬	薬物療法のみ
放+薬	放射線治療+薬物療法
手+放	手術+放射線治療
手+薬	手術+薬物療法
手+放+薬	手術+放射線治療+薬物療法
TACE	肝動脈化学塞栓療法
その他	その他

※薬物療法：抗腫瘍化学療法・内分泌療法のいずれか、または複数
 ※手術：外科的治療・体腔鏡的治療・内視鏡的治療のいずれか、または複数

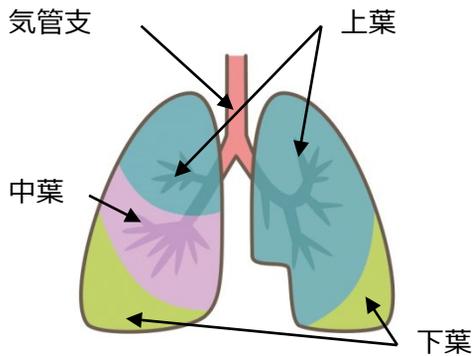
2015年登録件数比較



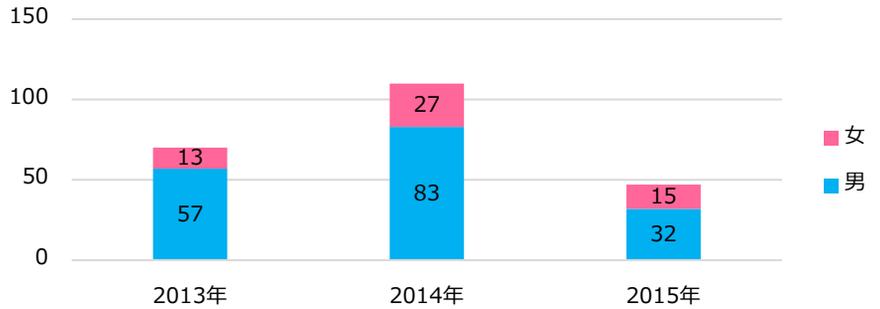
※平均値は(登録件数合計) / (施設数) で算出

※数値は『がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2015年全国集計 報告書』(国立がん研究センター がん対策情報センター がん統計研究部 院内がん登録室) および関連資料より抜粋 (http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_registry.html)

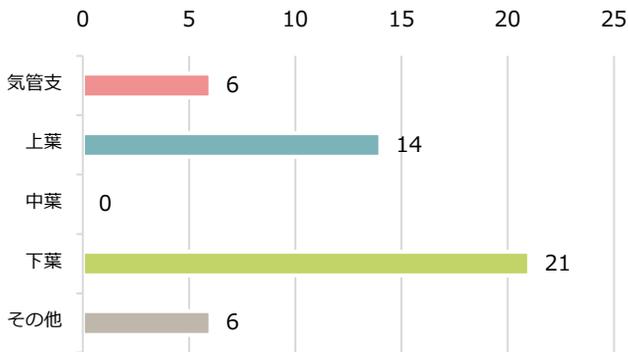
肺がん



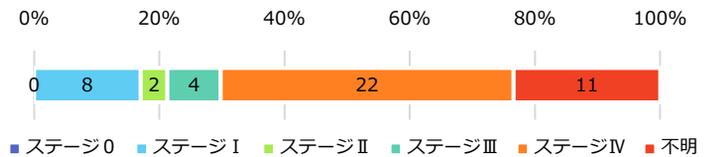
登録件数推移



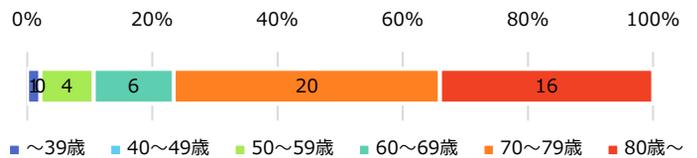
部位別割合



2015年症例ステージ割合

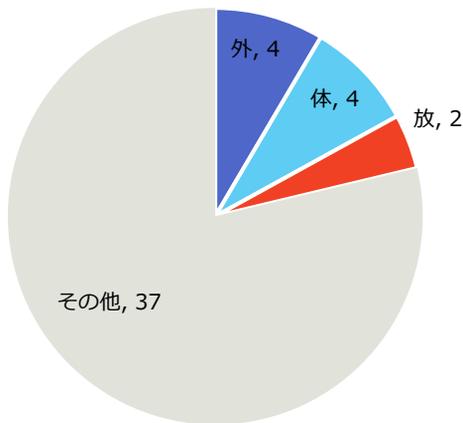


2015年症例年齢割合



部位別治療方法割合

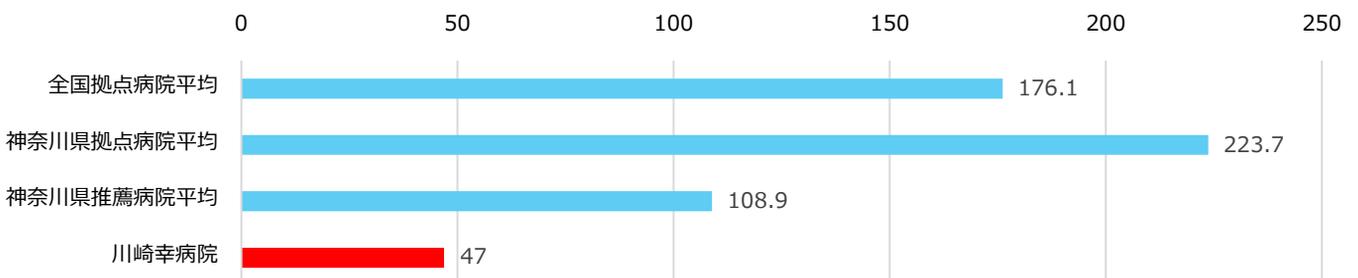
※治療方法の略称は下記の表を参照



略	治療内容
外	外科的治療のみ
体	体腔鏡的治療のみ
内	内視鏡的治療のみ
外+内	外科的治療+内視鏡治療
体+内	体腔鏡的治療+内視鏡的治療
放	放射線治療のみ
薬	薬物療法のみ
放+薬	放射線治療+薬物療法
手+放	手術+放射線治療
手+薬	手術+薬物療法
手+放+薬	手術+放射線治療+薬物療法
TACE	肝動脈化学塞栓療法
その他	その他

※薬物療法：抗腫瘍化学療法・内分泌療法のいずれか、または複数
 ※手術：外科的治療・体腔鏡的治療・内視鏡的治療のいずれか、または複数

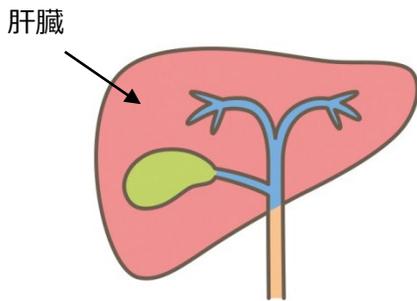
2015年登録件数比較



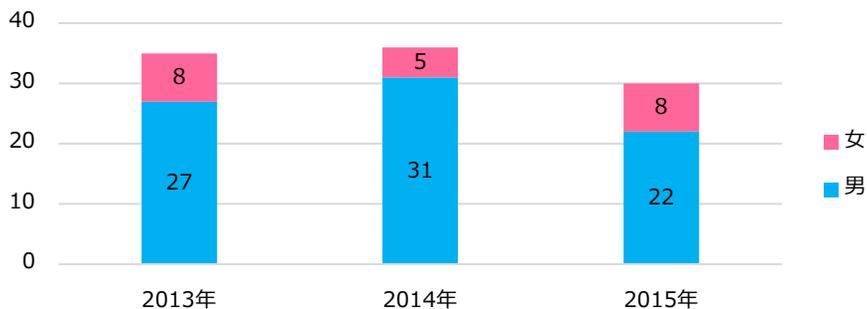
※平均値は(登録件数合計) / (施設数) で算出

※数値は『がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2015年全国集計 報告書』(国立がん研究センター がん対策情報センター がん統計研究部 院内がん登録室) および関連資料より抜粋 (http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_registry.html)

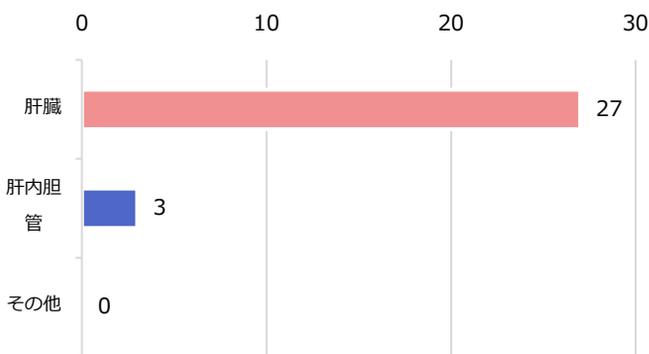
肝臓がん



登録件数推移



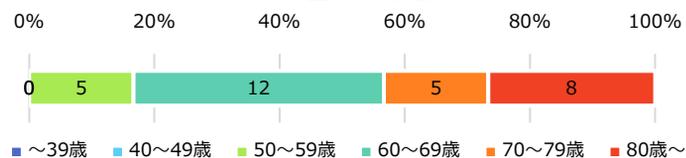
部位別割合



2015年症例ステージ割合

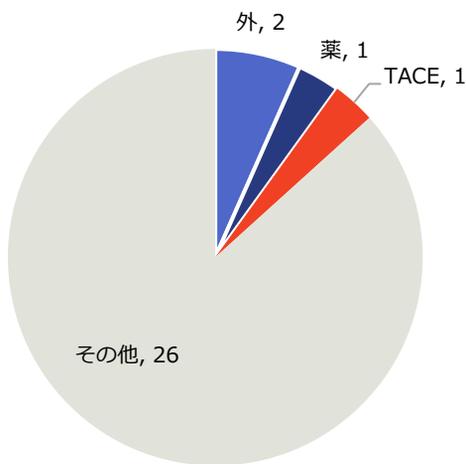


2015年症例年齢割合



部位別治療方法割合

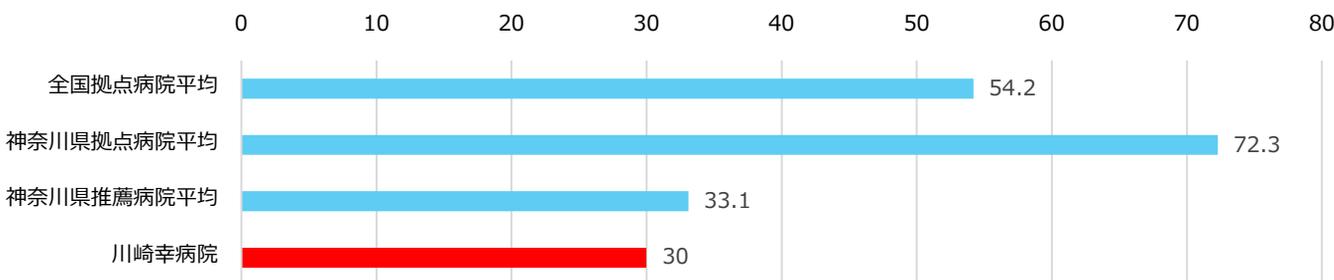
※治療方法の略称は下記の表を参照



略	治療内容
外	外科的治療のみ
体	体腔鏡的治療のみ
内	内視鏡的治療のみ
外+内	外科的治療+内視鏡治療
体+内	体腔鏡的治療+内視鏡的治療
放	放射線治療のみ
薬	薬物療法のみ
放+薬	放射線治療+薬物療法
手+放	手術+放射線治療
手+薬	手術+薬物療法
手+放+薬	手術+放射線治療+薬物療法
TACE	肝動脈化学塞栓療法
その他	その他

※薬物療法：抗腫瘍化学療法・内分泌療法のいずれか、または複数
 ※手術：外科的治療・体腔鏡的治療・内視鏡的治療のいずれか、または複数

2015年登録件数比較



※平均値は(登録件数合計) / (施設数) で算出

※数値は『がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2015年全国集計 報告書』(国立がん研究センター がん対策情報センター がん統計研究部 院内がん登録室) および関連資料より抜粋 (http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_registry.html)